

氏名	小池 祐士	部署	作業療法学科	職名	助教
研究分野	作業療法・福祉用具・アームロボット・排泄・ADL・地域・リハビリテーション				
学位	博士（保健学）				
学歴	2007年 弘前大学医学部保健学科作業療法学専攻 卒業 2009年 弘前大学大学院保健学研究科 博士前期課程 修了 2015年 弘前大学大学院保健学研究科 博士後期課程 修了				
経歴	2011年 弘前大学大学院保健学研究科 助手 2015年 埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科 助教				
所属学会（役職）	世界作業療法士連盟, 日本作業療法士協会, 埼玉県作業療法士会（理事）, 理学療法科学学会, 日本公衆衛生学会, 日本AMPS研究会, A-ONE研究会, 認知神経リハビリテーション学会				

【2020年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Distinction of Students and Expert Therapists Based on Therapeutic Motions on a Robotic Device Using Support Vector Machine	共著	あり	○	Journal of Medical and Biological Engineering, 40, 790-797.	Koike Y, Suzuki M, Okino A, Takeda K, Takanami Y, Hamaguchi T
2	Reproducibility between robot and human movements: preliminary development of a robotic device reconstructing therapeutic motion	共著	あり		Journal of Ergonomic Technology, 20, 10-19	Saito Y, Suzuki M, Koike Y, Koizumi K, Nakaya N, Abo M, Hamaguchi T
3	Efficacy of attention bias modification combined with cognitive behavioral therapy for reducing anxiety in patients with hematopoietic malignancies: a quasi-randomized controlled trial	共著	あり		Journal of Affective Disorders Reports, 4	Koizumi K, Hamaguchi T, Tayama J, Ishioka T, Nakamura H, Koike Y, Nakaya N, Konno M, Makita S
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共		学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	筋緊張病態が異なる教育用アームロボットに対する学生と作業療法士との運動療法技術の違い	共同		第54回日本作業療法学会, Web	○小池祐士, 鈴木誠, 沖野晃久, 高波泰裕, 濱口豊太	2020.9
2	埼玉県介護ロボットニーズ・シーズ連携協調協議会の取り組み 「トロミ飲料作成ロボット「とろーりん」が生まれるまで」	共同		第54回日本作業療法学会, Web	○鈴木康子, 赤間公一, 土佐侑司, 小池祐士, 河合俊宏	2020.9
(4) その他						
	名称	単・共		発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称			研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 (若手研究B)			患者の病態運動を再現するアームロボットを用いたリハビリ臨床技能教育プログラム開発	研究代表者	2017.4-2021.3
2	日本学術振興会 科学研究費助成事業 挑戦的研究 (萌芽)			通所介護における生活行為の向上を視点としたマネジメントモデルの開発	研究分担者	2017.4-2021.3

3	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	アームロボットを用いた用手運動療法の教育シミュレータ開発と教育効果の新規的検証	研究代表者	2020.4-2023.3
4	共同研究 (株式会社ケイ・エス・ケイ)	腰痛患者に対する姿勢矯正補助具の効果	研究代表者	2020.4-2023.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	生活環境技術学	○	12	福祉用具や住環境調整に関わる基本的な知識や実際の現場での状況について、講義を行った。
2	身体機能作業療法評価学		15	作業療法に関する評価の知識について、講義のサポートを行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	生活環境技術学演習	○	12	臨床で使用する福祉用具や自助具の作成に関する演習を行った。
2	臨床作業療法演習		6	作業療法に関する臨床実習に必要な知識や技術等の指導のサポートを行った。
3	地域作業療法学演習		4	地域作業療法学に関する知識・技術について、講義を行った。
4	作業療法総合演習		15	国家試験に関するサポートを行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)
1	臨地実習		15	臨床実習に関する指導を行った。
2	身体機能作業療法学実習		15	作業療法に関する評価の知識について、講義のサポート及び講義を行った。
3	日常生活活動学実習		2	日常生活に関する知識・技術について、講義を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2020.4~2020.12	主指導 3	副指導 名
2	修士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
3	博士論文		主指導 (指導教員) 名	副指導 (指導補助教員) 名
(5) その他				
	名称	期間	概要 (教育内容・方法等において工夫した点)	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	厚生労働省指定 第1回臨床実習指導者講習会	日本作業療法士協会, 日本理学療法士協会, 全国リハビリテーション学校協会	臨床実習指導者講習会	2020.8
2	現職者共通研修	埼玉県作業療法士会	作業療法の可能性	2020.12
3	厚生労働省指定 第3回臨床実習指導者講習会	日本作業療法士協会, 日本理学療法士協会, 全国リハビリテーション学校協会	臨床実習指導者講習会	2021.1
4	東部ブロック研修会	埼玉県作業療法士会	臨床実習前 & 就職前練習会・相談会	2021.3

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県作業療法士会	理事・東部ブロック長	2015.6～現在	
2	埼玉県作業療法士会	埼玉県作業療法学会査読委員	2019.11～現在	
3	埼玉県作業療法士会	第29回埼玉県作業療法学会 事務局長	2019.6～2020.6	
4	埼玉県作業療法士会	第30回埼玉県作業療法学会 事務局長	2020.6～現在	
5	日本作業療法士協会	学会演題査読委員	2014.12～現在	
6	日本作業療法士協会	事例報告登録制度審査委員	2016.9～現在	
7	日本作業療法士協会	代議員	2016.9～現在	
8	日本作業療法士協会	学術誌「作業療法」査読者	2019.4～現在	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	アルファクラブ武蔵野株式会社	ベルヴィ越谷食堂の企画・運営	2020.4～現在
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	学科ホームページ委員		2016.4～現在
2	学科等における委員会等	親睦会委員		2015.9～現在
3	学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室担当者		2016.4～現在
4	学生支援	2年次学生担任		2020.4～現在
5	学生支援	国家試験対策の支援		2015.4～現在
6	学生支援	就職等の相談・支援		2015.4～現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	病態解析装置とそれを用いたリハビリテーション技術教育装置	特許第6307210号	2018.3～現在	
2	紐引き股割れパンツ－脳卒中片麻痺者用－	特許第6372882号	2018.7～現在	
8. 特記事項				